

2 就農までの流れとサポート体制

募集

① 地元での就農相談【市】

- ・地元在住者、Uターン者向けの相談会開催
- ・個別相談にも対応

② 園芸講座での働きかけ【市】

- ・市民への幅広い働きかけ

③ 担い手研修会等での親元就農案内【県】

- ・支援制度等の紹介

④ 園芸カレッジ研修生募集【県】

- ・都市圏等での相談会等

⑤ インターンシップ【県】

- ・短期間の農作業体験

研修

① ふくい園芸カレッジ（園芸）

新規就農コース

- 1年目【体験】模擬経営、農業機械（機械操作、大特等）
- 【座学】知識習得（技術・経営・販売）
- 2年目：里親農家＋現地研修 ※年間1,200時間

○複数の里親での研修【普及・市】里親農家の選定

○現地研修【普及】
品目毎（サトイモ、ネギ、ナス、キク）の研修案内

② 個人での研修実施

短期インターンシップ → 里親農家研修

③ OTAMESHI就農（水稻＋露地園芸）

最長2か月のインターンシップ
（最大1か月×2か所）

雇用就業先
マッチング

就農

水田転作圃場の一部を借りて就農

農業法人への就職
（雇用就農）

独立就農 または
第三者継承

親元就農（継承）

就農までのサポート

- ① 就農モデル、一般経営モデルの提示【普及】
- ② （就業）就業先の確認・紹介【市・普及】
（独立）経営計画、就農計画の作成支援【普及】
- ③ （独立）農地の案内【市】
- ④ （独立）資金・補助事業（経営発展支援事業等）【市】
- ⑤ （J Iターナー）住居の確保【市】

就農後サポート

- ・定期的に状況確認、必要に応じてサポート【市・普及・JA】
- ・田んぼ道場（新規就農者・就業者のスキルアップ）【県】